

# Jazz Guitar Lesson

## For Jazz Beginner 【16】



Mistletoe Music School

<YouTube 動画URL>

<https://youtu.be/nx6p7mp2bK0>

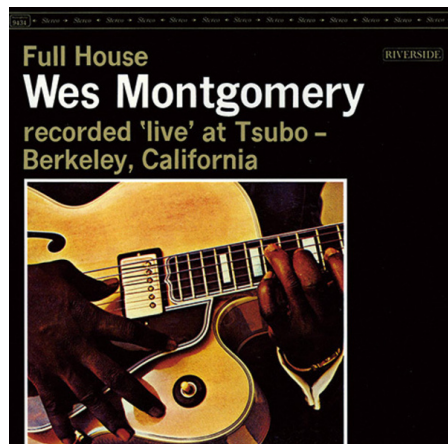
ロックギタリストのための

## ジャズギター入門シリーズ！【16】

ジャズに初めて挑戦する方を応援する「ジャズギター入門シリーズ」第16回目。今回も巨匠からジャズ演奏のアイデアを学んでいきましょう。

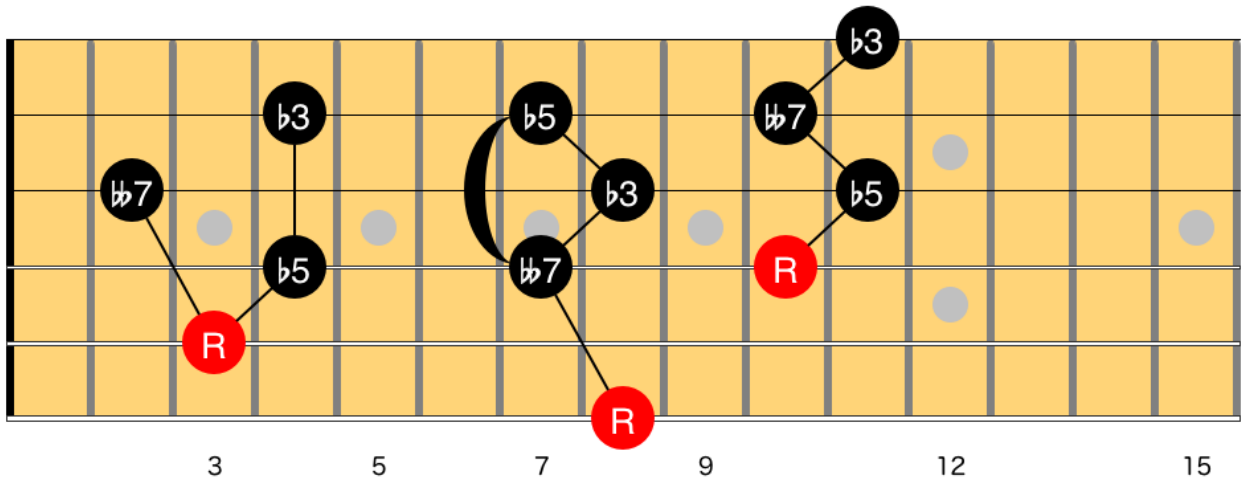
### — I've Grown Accustomed To Her Face —

今回ご紹介するアーティストは、Wes Montgomery（ウエス・モンゴメリー）です。ジャズを知らない方でも1度は名前を耳にしたことがある方も多いと思います。ウエスは、近所迷惑にならないように親指ピッキングを練習をしていた為、オリジナリティ溢れるの右手のピッキングとオクターブ奏法を生み出しました。そんなウエス・モンゴメリーのバーサイド・レーベル時代の最高傑作がこの「Full House」（1962年録音）です。ウエスの特徴を捉えたジャケット写真も良いですね。この盤は、Miles Davis Groupのリズム・セクションにジョニー・グリフィン（ts）を迎えたライブ盤。先日亡くなったドラマー Jimmy Cobb（2020年05月24日没）も参加しています。熱い演奏が多く収録されていますが、ウエスがコードメロディで奏でる2曲目のバラードに学生時代の私はとても感動した記憶があります。ミュージカル映画「マイ・フェア・レディ」の最後に歌われていた「I've Grown Accustomed To Her Face」から、ウエス流のDiminish Chordの使い方を学んでいきましょう。



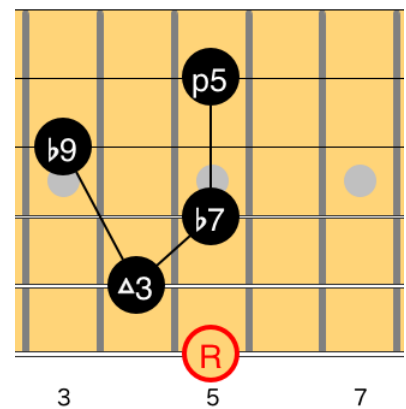
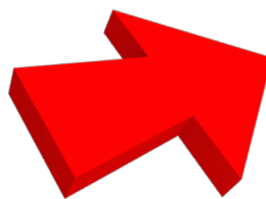
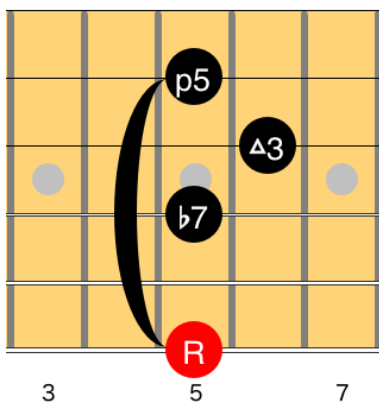
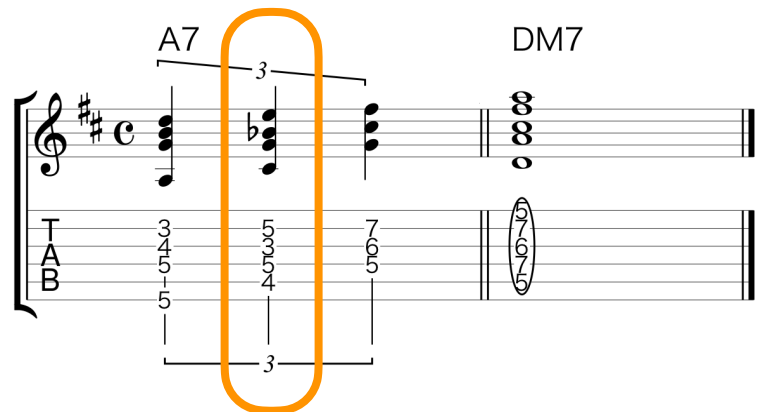
## - Diminish Chord Form -

まずは、3種類のDiminish Chordのフォームを覚えましょう。



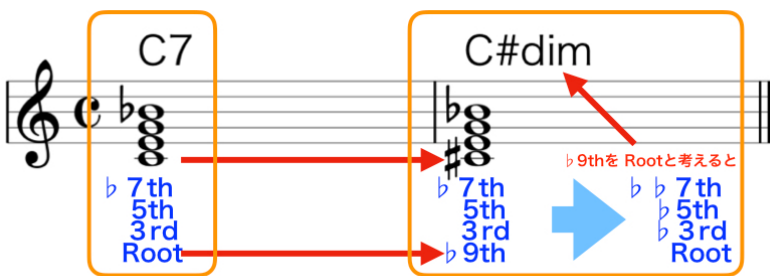
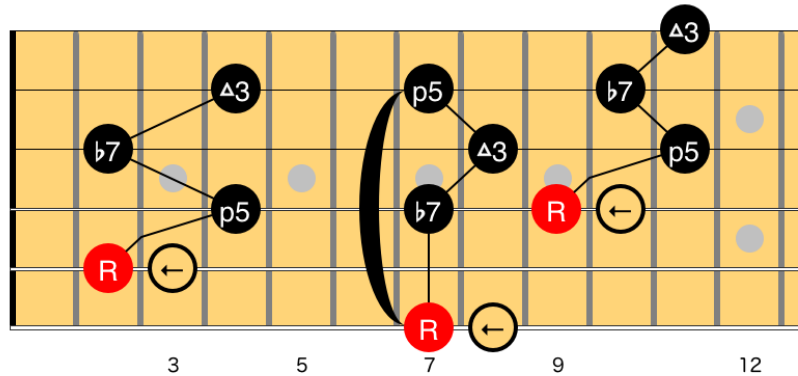
## - Wes Montgomery Ex.1 00:23 -

▼イントロからテーマのメロディに入る導入部。ここでウエスは[A7の5度音をトップノートにしたDiminish Chord](#)を使用しています。



## - Diminish Chord と 7th Chord の関係 -

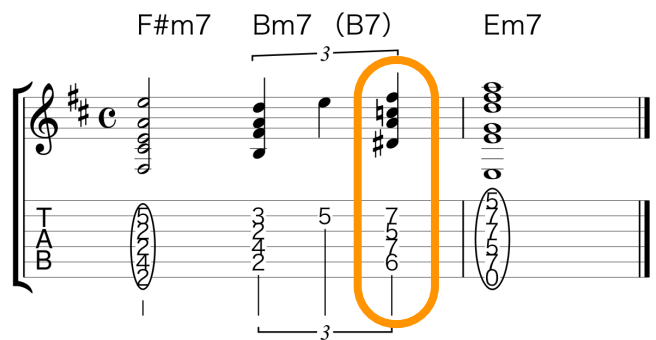
▼ Diminish Chord の Root 音を半音下げると、7th Chord フォームになります。右のダイアグラムは 全て Cdim の Root 音を半音下げて、B7 へと変化させています。



▼ 逆に 7th Chord 側から考えてみましょう。 7th Chord の Root 音を半音上げると Diminish Chord になります。右図のように C7 の Root (C音) を半音上げて C#音にすると C#dim となります。

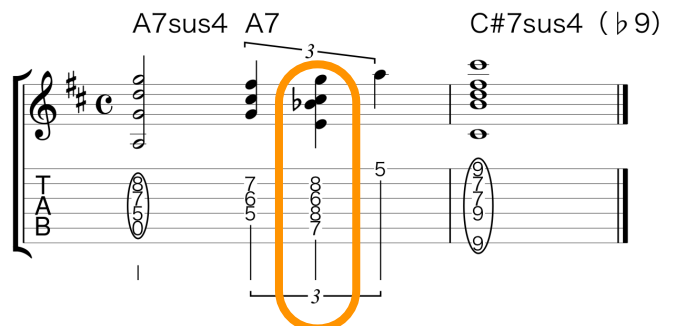
## - Wes Montgomery Ex.2 00:29 -

▼ Bm7 から Em7 へ進行する際、ウエスは D#dim を演奏しています。ここは Em7 への進行感を強める為に B7 を導入し、更には B7 の 5 度音を トップノートに持つ Diminish Chord へと変換させています。



## - Wes Montgomery Ex.3 00:37 -

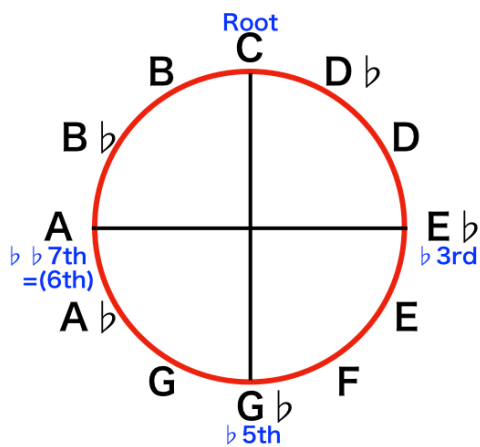
▼ ここでの A7 では、 短 7 度音を トップノートに持つ Diminish Chord を演奏しています。 ○7 (alt) で、トップノートが b9th、3rd、5th、b7th の時は Diminish Chord を演奏することが可能 です。



## - Wes Montgomery Ex.4 00:43 -

▼C#7では短7度をトップノートにしたDiminishから、5度をトップノートにしたDiminishへの短3度転回をしています。次にご紹介するDiminishの特徴をしっかりと把握しましょう。B7でも短7度がトップノートなので、Diminishを使用していますね。

## - Diminish Chordの特徴 -



▼Diminish Chordは各コードトーンの距離間が全て均等（半音3つ分）になっています。このことからDiminish Chordは、ギターの指板上では3フレットの平行移動が可能であり、全てのコードトーンをRootとすることが可能です。▼下図は全てCdimですが、同時にE $\flat$ dimでもあり、G $\flat$ dimでもあり、A $\flat$ dimでもあります。○7th (alt) で使用する時は $\flat$ 9th、3rd、5th、 $\flat$ 7thがトップノートの時にDiminish Chordが演奏出来ます。

全てC dim (= E $\flat$  dim = G $\flat$  dim = A $\flat$  dim)

## - Wes Montgomery Ex.5 00:49 -

▼Em7へ向かって半拍前&半音下からクロマチックアプローチ。▼続くB7では、短7度をトップノートにしたDiminishと、そのDiminishへ向かうクロマチックアプローチ。更に短3度転回されてB7の5度をトップノートにしたDiminish。▼最後の小節ではA7の5度をトップノートにしたDiminish。ここでもクロマチックアプローチ。最後はA7の短7度をトップノートにしたDiminishを使用。

## - Wes Montgomery Ex.6 01:14 -

▼4弦RootのG#m7b5からC#7の2つ目のコード、短7度をトップノートにしたDiminishを使用しています。2小節目も同様に、4弦RootのF#m7から、B7の4拍目が短7度をトップノートにしたDiminishとなっています。

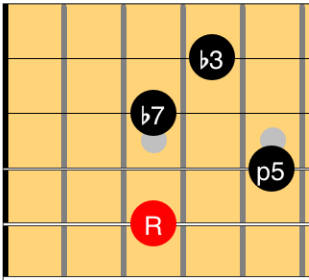
### - アイデアのまとめ -

- ▼○7 (alt) の時、b9th、3rd、5th、b7thをトップノートにするDiminishが使用可能
- ▼短3度転回が可能 (ギターの指板上では3フレットの平行移動)
- ▼Diminish Chordに対してもクロマチックアプローチが出来る

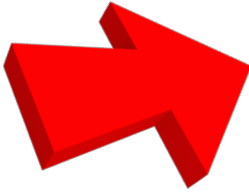
## - Autumn Leavesへ応用 (伴奏編) -

次に枯葉のコード進行でDiminish Chordを使ってみましょう。▼Cm7から、同じC音をRootとしたC dimへ変換すると、これがF7の5度をベースとしたコードになります (トップノートは短7度) ▼Am7♭5でも同様にそのままAdimへ変換するとD7となります。

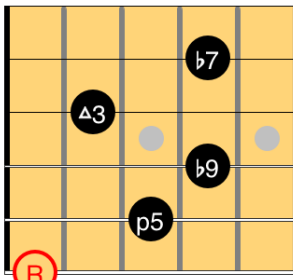
**Cm7**



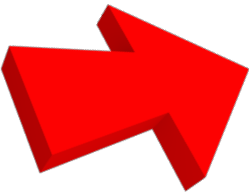
3 5



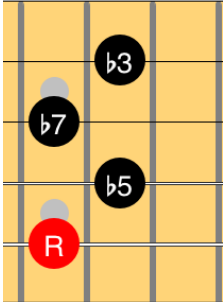
**F7**



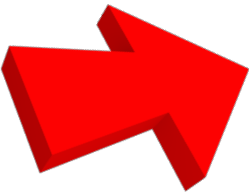
3 5



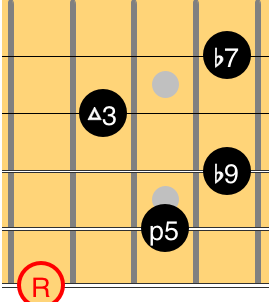
**Am7 ♭5**



12

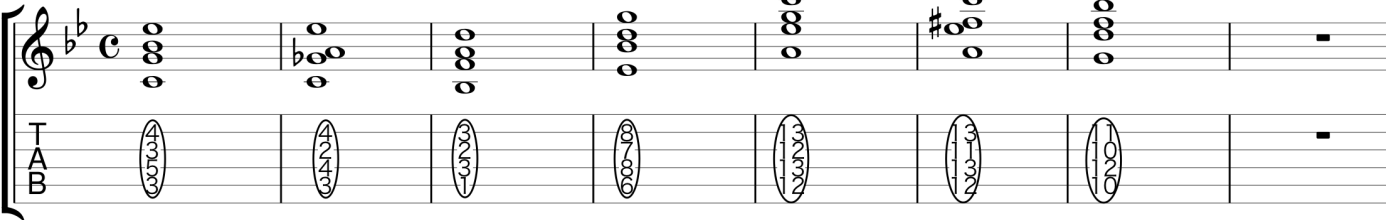
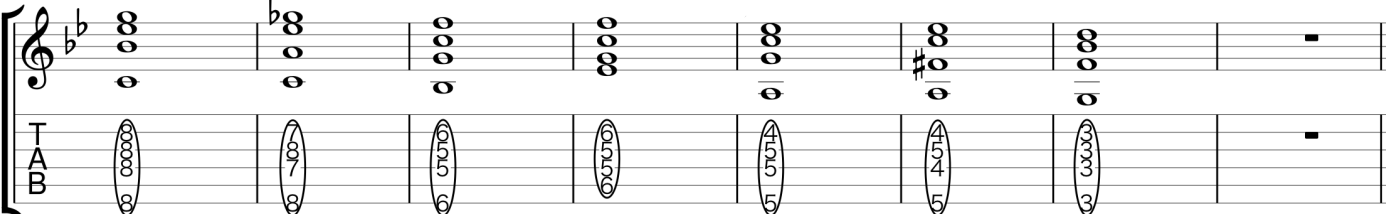


**D7**



12

## - 伴奏でDiminish Chordを使用 -

Cm7	F7	B♭M7	E♭M7	Am7♭5	D7	Gm7
						
Cm7	F7	B♭6 (9)	E♭6 (9)	Am7♭5	D7	Gm7
						

- 伴奏でDiminish Chordを短3度転回して使用 -

Two systems of guitar music for Cm7, F7, B $\flat$ 6 (9) E $\flat$ 6 (9) Am7  $\flat$ 5 D7 Gm7. Each system shows a treble clef staff with chords and a TAB staff with fret numbers.

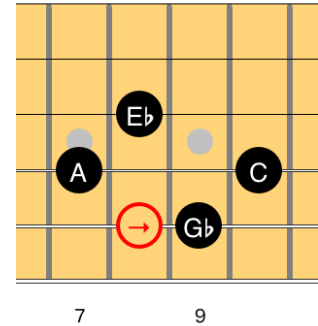
- Autumn Leavesへ応用 (ソロ編) -

枯葉のアドリブで練習出来るように、まず伴奏パターンにトライしましょう。▼2拍目の裏側のブラッシング音は、しっかりと演奏する感じではなく、「空振りするつもりが、ピックが少し当たってしまった」程度の感覚です。▼3拍、4拍は全てダウンピッキングで練習しましょう。▼動画を見ながら、スウィングのリズムをしっかりと感じましょう。

Two systems of guitar music for Cm7, F7, B $\flat$ 6, E $\flat$ M7, Am7  $\flat$ 5, D7, Gm7, G7. Each system shows a treble clef staff with chords and a TAB staff with fret numbers and rhythmic markings like 'x' and '7'.

## - ソロでDiminish Arpeggio Ex.1 -

▼ 7th ChordのRootを半音上げるとDiminishになりますので、Diminish Arpeggioの型を覚えるというよりは、右図のように、F7のコードトーンの型から、Rootのみ半音上げ、残りのA音（3rd）、C音（5度）E♭音（♭7度）はF7のコードトーンを演奏する感覚で練習します。

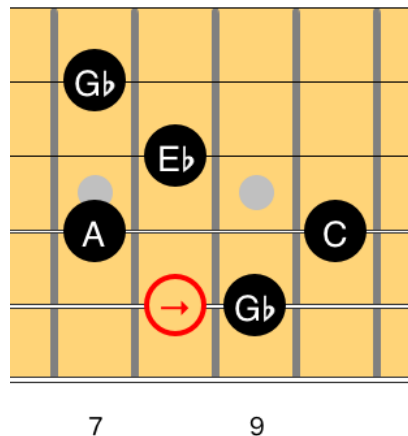


Cm7
F7
B♭6
E♭M7

Am7♭5
D7
Gm7
G7

## - ソロでDiminish Arpeggio Ex.2 -

更にDiminish Arpeggioを2弦まで拡張します





Cm7 F7 B $\flat$ 6 E $\flat$ M7  
 Am7 $\flat$ 5 D7 Gm7 G7

## - ソロでDiminish Arpeggio Ex.3 -

▼最後にDiminish Arpeggioから解決的な動きで、次のコードの3度音へ着地をさせましょう。

Cm7 F7 B $\flat$ 6 E $\flat$ M7  
 Am7 $\flat$ 5 D7 Gm7 G7

E F/E E D7/E E D7/E E F7

TAB

E F/E E D7/E E D7/E E A7

TAB

DM7 G7 F#m7 Bm7 Em7 Em(#5) Em7/A A7

TAB

C#7sus4 C#7 F#m7 B7 Em7 B7 Em7 A7

TAB

DM7 G7 F#m7Bm7 Em7 Em(#5) Em7/A A7

G#m7 b5 C#7 F#m7 B7 Em7 A7

C7 B7 E7 Gm7 F#m7 Bm7

Em7 A7sus4 CM7 D b M7 DM7

▼投げ銭応援箱 <https://www.paypal.me/mistletoepay/1000>

Paypalを使用した投げ銭箱です。額は自由に変更できます。  
 まだまだ制作頑張ります。応援、宜しくお願い致します。

